

## 西湘バイパス構造物崩落に関する調査検討委員会（第3回）議事要旨

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

1. 日 時 : 平成19年12月15日(土) 13:00~16:00
2. 場 所 : 財団法人 先端建設技術センター
3. 出席者 : 別紙の通り
4. 議事要旨

### (1) 現状報告

事務局より現在までの道路復旧工事の進捗状況について説明

### (2) 本復旧構造について

平成19年度台風9号の観測値を検討し、同規模の台風では被災に至らない構造とする検討条件が確認された。

洗掘対策として、異型ブロックを道路本体に近接して設置する。

道路本体側から土砂の吸い出し防止工による対策を施す。

道路側面を保護する護岸工については、地盤への安定性と構造の変形に優れた補強土壁構造が適切であることが確認され、基本構造が決定した。

### (3) 本復旧工事完了までの管理計画について

4車線供用後の本復旧工事期間中における道路管理については、第1回委員会で確認された暫定2車線供用中の管理計画を継承することが確認された。

### (4) 橋梁小委員会の報告について

去る12月6日に開催された小委員会の報告がされる。

### その他

本委員会は今回の審議をもって、設立趣旨にある「被災原因の調査と道路復旧方針の検討」について専門的立場における指導、助言は成し得たものと判断し、委員会は終了することを確認した。